

実態調査について（案）

1. 目的

特定機能病院及び地域医療支援病院の承認要件等の見直しの検討に当たり必要な基礎的データを入手する。

2. 基本方針

- (1) 現行の特定機能病院及び地域医療支援病院について、その制度の趣旨に沿った実態や機能を果たしているかを確認しつつ、よりふさわしい承認要件の検討に資する調査項目を設定し、現状について調査を行う。
- (2) 特定機能病院及び地域医療支援病院と同程度の規模の病院についても必要な対照が行えるよう併せて調査を行う。

3. 調査方法

(1) 手段

調査票への記載方式（郵送による。）

(2) 対象

- ・ 特定機能病院
- ・ 400床以上の病院

（それぞれの特定機能病院が所在する都道府県ごとに同数程度の回答が得られるよう調査客体を抽出。）

- ・ 地域医療支援病院
- ・ 200床以上の病院

（それぞれの地域医療支援病院が所在する二次医療圏ごとに同数程度の回答が得られるよう調査客体を抽出。）

(3) 調査期間

1～2ヶ月程度

（調査結果の集計作業等を含む。）

※対象となるデータは特に断りのない限り、平成23年度とする。